

1 - 1 北海道周辺の最近の地震活動 (1978年9月～11月)

Microseismic Activity in and near Hokkaido (September, 1978 - November, 1978)

北海道大学理学部
Faculty of Science, Hokkaido University

1978年9月から11月までの期間には北海道とその周辺では特に大きな地震の発生はなかった。北海道内陸の微小地震活動は比較的活発で第1表¹⁾のようなものがあり、このほかに函館付近で顕著な群発地震活動²⁾があった。

函館群発地震の発生経過を第1図に示す。10月27日頃より函館市付近(特に湯の川地区)で地震を体感しはじめ、29日に活動の最盛期に至り、以後徐々に活動は低下してきているが11月末現在でも完全に終わってはいない。発生頻度では峠を越した11月5日に最大の地震(函館周辺で震度I, M~3.5)が発生したのが注目される。現地で観測した結果得られた震源域は湯の川よりも函館山の近くにあるが、各観測点(特に函館山HR, 函館高専HK)のP~S時間分布からもこのことがうかがわれる。(本谷義信)

参 考 文 献

北大理学部：地震情報，北大地震センター速報，4(1978)，59 - 69.

笠原稔他：(函館付近群発地震)，北大地震センター速報，4(1978)，31 - 40.

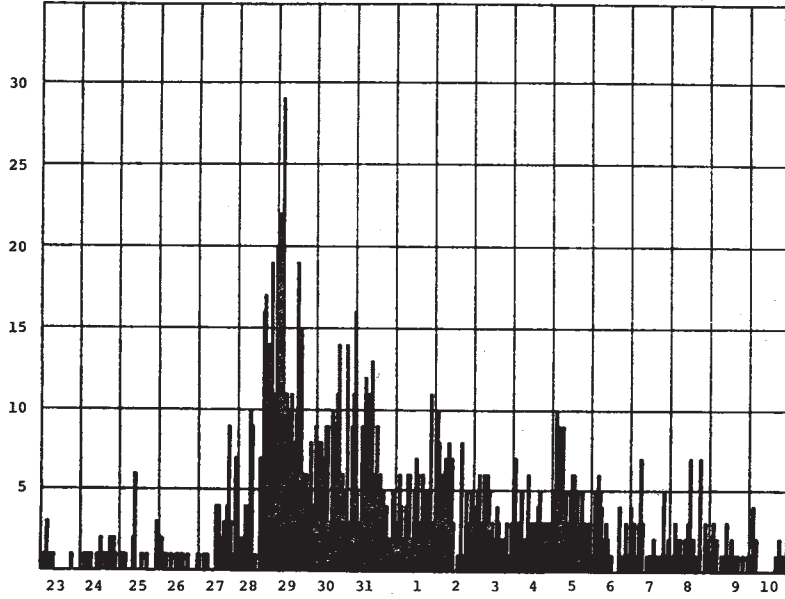
第1表 微小地震観測表
Table 1. List of microearthquakes.

震央域	最新の地震	1976年7月以降の地震
弟子屈付近	78/09/15(2.3)	76/07/07, 76/07/17, 76/10/12(2.4) 77/06/25(1.8), 77/10/20(3.0), 77/11/07(2.5), 78/02/25(2.8)
留萌沿岸	78/09/17(2.5)	76/09/20, 76/09/29(2.9)
積丹西方沖	78/10/19(3.3)	78/05/22, 78/05/22, 78/07/14(2.7) 78/10/19(2.5)

いずれも無感地震，()はマグニチュード。

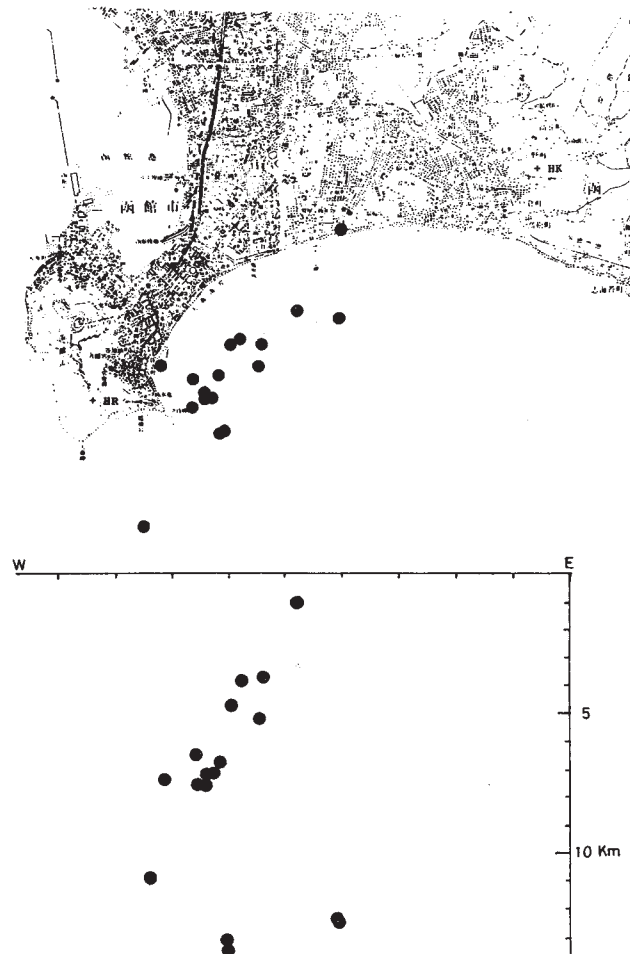
MAKODATE SWARM OCT.23 - NOV.10, '78

DATA= 456 UNIT X,Y= 24 5SCALE FACT.X,Y= 8 80 SSX= 0



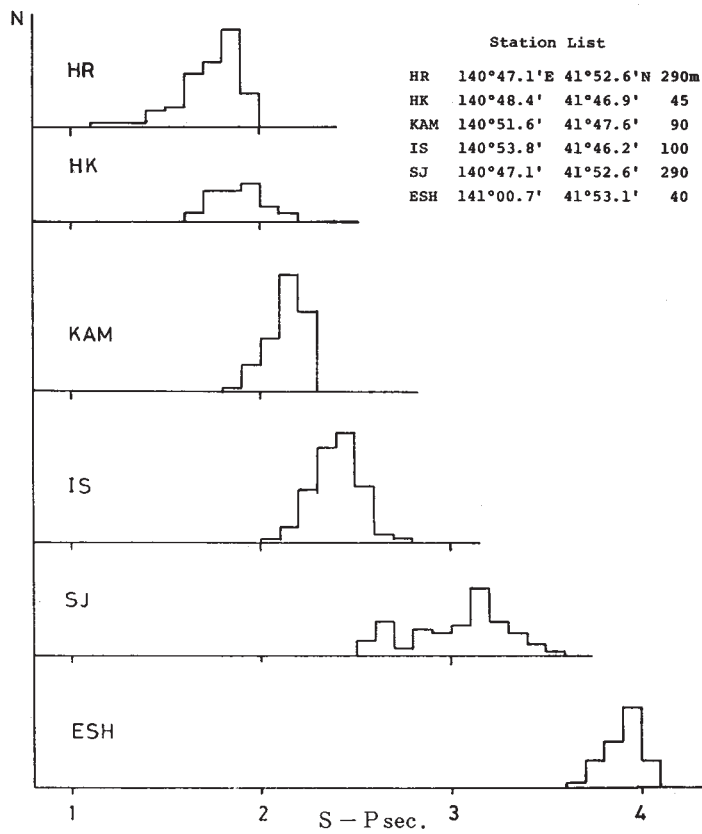
第1図 恵山観測点 (ESH) で検測された函館群発地震の1時間毎の発生頻度

Fig. 1 Hourly frequency of an earthquake swarm near Hakodate observed at station ESH. The largest event (M-3.5, intensity I near Hakodate) occurred on 5th, November.



第2図 震源分布 (1978年11月1日~3日)

Fig. 2 Location of Hakodate earthquake swarm.



第3図 観測点とP-S時間分布

Fig. 3 P-S time distributions of Hakodate earthquake swarm